

庄原市立総領中学校 第3学年 英語科学習指導案
単元名：Unit 5 Electronic Dictionaries
－ For or Against

指導者 庄原市立総領中学校 教諭 岩根 智子

場 所 3年生教室
 学 年 第3学年

教科に関する調査の設問別の分析結果

1学期中間試験 第3学年

10 次の英文は、日本文化として「こたつ」を紹介した文です。紹介の内容がよく伝わるように①～⑤の文を並べ替え、最後に自分の考えなど、もう一文書き加えなさい。

【出題の趣旨】

紹介文の内容を理解し、つながりを考えて適切な文を書くことができる。

【学習指導要領の内容・領域】

エ 書くこと
 (ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。

- ① Some of them are used as a table from spring to fall.
 ② It is used during winter.
 ③ It is usually used with futon over it.
 ④ This is called a kotatsu.
 ⑤ There are some kinds of kotatsu.
 ()

解答類型 (並べ替える)	1 ○	2 △	3	4	5	6	7	0 (無解答)
通過率 (%)	省略							
解答類型 (1文加える)	1 ○	2	3					0 (無解答)
通過率 (%)	省略							

並べ替える	1文加える
解答類型 1 : 4 2 3 5 1 2 : 4 3 2 5 1 3 : 4 3 1 5 2 4 : 4 2 1 5 3 5 : 4 1 2 5 3 6 : 2 4 3 5 1 7 : 1 3 4 5 2 0 : 無解答	解答類型 1 : It is very useful. / I like <i>kotatsu</i> . / I love <i>kotatsu</i> . など 2 : 類型1において綴りの間違い (loveをlive) 3 : 終わりのあいさつ (Thank you.) 0 : 無解答

この問題を解くために必要な力

- 英語の文章の内容を理解し、その内容をもとに自分の考えを英語で書く

誤答分析

- 学習への意欲が低い (並べ替えの無解答)
- 文章の内容が理解できていない (1文加えることが無解答の生徒は全員、並べ替える問題が誤答)
- 紹介文の始まりの定型や代名詞の使い方を理解できていない
 (This is called a kotatsu.で始めている、It is ～. Some of them ～.などで始めている)
- 紹介文の始まり方は理解しているが、文のつながりが理解できていない

調査結果の分析をふまえた指導改善のポイント

平成25年度 1学期中間試験 第3学年

【単元名】Unit 5 Electronic Dictionaries

— For or Against (第3学年)

調査結果からみる課題

【課題となる力】

- 伝える相手を意識し、表現する活動に意欲的に取り組む力
- 英文（説明文）の内容、つながりを理解する力
- 英文の内容に応じて適切に英文を書く力

【指導上の課題】

- 自己表現や身近な人について書かせるとき、書く内容をもたせる（プレライティング）活動を十分に行っておらず、書く意欲をもたせきれていない。
- 聞いたり読んだりした内容について、自分の感想や賛否などを書かせる活動を十分に行っていない。
- 説明文、意見文などの定型、代名詞の意味や適切な使い方などを定着させるための復習や繰り返し学習が不十分である。

指導改善のポイント

書かれた内容を適切に取り取ることを通して、それに対する賛否や自分の意見を書けるようにする。

【指導上の工夫】

- ①身近な話題を扱う、具体物を提示するなど書く内容をもたせ、意欲的に書くことができる活動を取り入れる。その後、グループ内で意見交換し、書く内容の不足を補わせる。（表現内容、グループ交流）
- ②意見の述べ方、賛否の言い方の定型を確実に理解させるために繰り返し指導や掲示をしておく。

自分の意見がもちやすい話題を設定する

- ①生徒に身近な話題であり、賛否を言いやすい話題を選び、自分の意見をもたせるとともに、書く意欲を高める。
- ②意見に対する賛否など、書き始めの型を示し、自分の意見に合ったものを選べるようにする。

庄原市立総領中学校 第3学年 英語科学習指導案
単元名： Unit 5 Electronic Dictionaries
－ For or Against

指導者 庄原市立総領中学校 教諭 岩根 智子

場 所 3年生教室
学 年 第3学年

単元について

本単元は、中学校学習指導要領第2章第9節外国語の2内容（3）言語材料，エ文法事項，（イ）文構造c [主語+動詞+目的語]のうち，（b）主語+動詞+whatなどで始まる節（ク）現在分詞及び過去分詞の形容詞としての用法を扱う単元である。

主語+動詞+whatなどで始まる節については，前学習指導要領では「理解の段階にとどめること」とされていたが，今改訂で表現の段階まで高める指導を行うこととされた。教科書では「相手の言っている意味が理解できない」ときや，「なぜ～なのかわからない」という場合など，場面に合った使い方が用いられている。

現在分詞及び過去分詞の形容詞としての用法に関しては，「語順や修飾関係などにおける日本語との違いに留意して指導すること」が追加されている。特に本単元で扱われている後置修飾の場合は修飾関係が日本語とは異なっており，英語特有の語順に注意させるとともに，日本語も含めた言語に関する能力の向上に資することが求められている。また，分詞として既習の内容と関連づけたり，後置修飾として前置詞，関係代名詞，接触節の文などに関連づけた「まとめ」の学習を行ったりすることで定着を図る。

言語の使用場面は教室での対話，インターネットでの議論で，言語の働きは，考えや意図を伝える（賛成する，反対する，意見を言う）などである。

題材は電子辞書使用の是非をめぐっての教室での対話から，インターネット上の論議に発展する。その際，賛否やその理由，意見を表現するために有用な表現が多く用いられている。

調査結果からみる課題

<誤答分析から>

- 紹介文の内容を読み取る力
- 紹介文の内容に応じて適切に英文を書く力
- 文構造の理解と言語材料の不足（紹介文の始め方の定型や代名詞を正しく用いる力）

<指導上の課題>

- 自己表現や身近な人について書かせるとき，書く内容をもたせる活動を十分に行っておらず，書く意欲をもたせきれていない。
- 聞いたり読んだりした内容について，自分の感想や賛否などを書かせる活動が不十分である。
- 説明文，意見文などの定型，代名詞の意味や適切な使い方などを定着させるための復習や繰り返し学習が不十分である。

生徒観

平成24年度「基礎・基本」定着状況調査質問紙「英語の授業では，物語や説明文などで書かれた文章を読むときは，書き手の伝えようとしていることは何かを考えて読んでいます。」に肯定的に答えた生徒は（ ）%，「英語の授業では英語で文章を書くときは，自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書いています。」に肯定的に答えた生徒は（ ）%であった。このことから書き手の意向を考えながら読もうとしたり，自分の意見を分かりやすく伝えようとしたりする意欲が低いことが分かった。

同調査の大問10「次の1・2はあなた自身のことについてたずねています。答えをIで始まる英文1文で書きなさい。」に対する無解答率は中間のいずれも（ ）%であった。これに対し，大問12「・・・タカシについて書かれたメモの内容の中から三つ選び・・・」の無解答率は（ ）%であった。

また，当該学年の今年度1学期中間試験に，インタビューの内容に基づいた英文を書く問題を出題した。そ

の問題と生徒の解答は以下のようであった。

問題	あなたはクラスメートや先生が持っているものやほしがっているものなどについてアンケートしました。下の表はその結果をまとめたものです。表のなかから一人選んで英語でレポートを書きなさい。 表現
----	--

問題の解答分析

1	has had / has used / has wanted などを正しく用いて英文を書いている	省略
2	has had / has used / has wanted の部分は正しいが, for,since,その期間等の表し方が正しく書けていない	
3	has had / has used / has wanted の部分hasがhaveになっている, 動詞の過去分詞形が正しく書けていない	
4	上記以外の解答	
5	無解答	

同試験での「自分がこの町に住んでいる期間, 部活動をしている期間, ~との友だちである期間」について書く問題には, 上記解答分析, 1, 2の生徒が () %, 5の生徒が () %であった。これらのことから, 生徒は自分のことについて書くことより, 読んだ内容について書くことに, より困難さを感じていることが分かった。

指導改善のポイント

- (1) 指導内容・指導方法について
 - ①スマートフォンという生徒にとっては関心のある話題を取り上げることで書く内容をもたせる。その後、似ている意見のグループ内で意見交換し, 書く内容の不足を補わせる。
 - ②型やモデルを示し, 書く内容はあるが言語材料の不足により書く方法がわからない生徒が書けるようにする。
- (2) 重点項目の取組について
 - <思考を深めるノートづくり>
 - スマートフォンについての自分の意見をできるだけたくさん書かせる。(個人思考)
 - グループ内で意見交換させ, 自分のノートに加えて(広める), その中から選んで賛否に続けて3文書かせる。
 - <「聞く力」の育成>
 - グループ内の意見交流では, 相手の賛否の理由などを理解し, 自分の意見と比較したり深めたりしながら聞かせる。
- (3) 生徒指導の三機能について
 - 話題に対する賛否を決め, 理由をつけて書く。【自己決定の場を与える】
 - 話題に対して自分の意見をきちんと書けている内容を共有する。【共感的な人間関係を育てる】

単元の目標と評価規準

- <単元の目標>
- (1) 意見文を読んで, それに対する賛否や自分の考えを書く。
 - (2) 辞書を活用するなどして書く。
 - (3) 書かれた意見に対して賛否やその理由を示すことができるよう読む。
 - (4) 現在分詞や過去分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解する。
 - (5) 疑問詞を含む間接疑問文の構造を理解する。

<評価規準>

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
(言語活動への取組) ① 読んだことについてメモをとっている。 ② 辞書を活用するなどして書いている。	(適切な筆記) ① 内容に対しての賛否に加えてその理由を書くことができる。	(適切な読み取り) ① 書き手の意見などを批判的に読むことができる。	(言語についての知識) ① 現在分詞・過去分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解している。 ② 疑問詞を含む間接疑問文の構造を理解している。

指導と評価の計画

(全7時間)

次	学習内容 (時数)	評 価					
		関	表	理	知	評 価 規 準	評価方法
1	○本単元で身に付ける文の構造や大まかな内容を知る。 ・紙の英和辞書と電子辞書を使って語句を調べたり、重さを実感したりするなど、先行知識を得る。 ・本単元の概要を知る。 ・新出語句の意味を知る。 ○本単元で身に付ける文の構造を理解する。 ・現在分詞や過去分詞の後置修飾を用いた文の構造を知る。(1)						
2	○本単元で身に付ける文の構造を理解する。 ・疑問詞を含む間接疑問文の構造を知る。 ○教科書本文(Starting Out, Dialog)を読み、辞書についての先生の意見を知る。 ・過去分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解する。 ・過去分詞の後置修飾を用いて、物・場所などを説明する練習を行う。 ・教科書本文を通して、辞書についてのブラウン先生の考え方を理解する。(1)				○	エ①過去分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解している。	後日ペーパーテスト
3	○教科書本文(Reading for Communication)を読み、辞書について一郎が提起した内容を知る。 ・現在分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解する。 ・現在分詞の後置修飾を用いて、人・物などを説明する練習を行う。 ・教科書本文を通して、辞書について一郎が提起した内容を理解する。(1)				○	エ①現在分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解している。	後日ペーパーテスト
4	○教科書本文(Reading for Communication)を読み、辞書についてのさまざまな意見を知る。 ・疑問詞を含む間接疑問文の構造を理解する。				○	エ②疑問詞を含む間接疑問文の構造を理解している。	後日ペーパーテスト

	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞を含む疑問文が別の文の中に入る文の練習を行う。 ・教科書本文を通して、辞書についての5人の意見を理解する。 ・5人の意見を読み、賛成・反対や意見を述べる表現に線を引く。 <p>例)</p> <p>I don't understand why ...</p> <p>I agree with ...</p> <p>That's true.</p> <p>In my opinion, ...</p> <p>In addition, ...</p> <p>I think ...</p> <p>... because ... (1)</p>		◎		ウ①書き手の意見などを批判的に読むことができる。	後日ペーパーテスト
5	<p>○辞書についての自分の意見を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・辞書についての自分の考えをもち、必要に応じて辞書を活用しながらノートに英語で書く。 <p>例)</p> <p>I don't need an electronic dictionary because I have a printed one. I can mark on the pages.</p> <p>I use an electronic dictionary at home. It has a Japanese dictionary in it. It's useful.</p> ・前時の内容や(Review)Tool Boxの表現を参考にして「中学生は紙の辞書を使うべきだ」という意見に対する、自分の意見を書く。 <p>例)</p> <p>I agree with Hope.</p> <p>Electronic dictionaries are expensive. I don't need an electronic dictionary because I have a printed one. I can mark on the pages.</p> <p>I don't think so. I use an electronic dictionary at home. It has a Japanese dictionary in it.</p> <p>It's useful. (1)</p>	○			ア②辞書を活用するなどして書いている。	活動の観察
6	<p>○別の話題を用いて、内容について自分の意見を書く練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生のsmartphone使用について書かれた意見を読み、その内容についての自分の考えをもつ。 ・smartphoneについての意見で自分の考えに近い内容に線を引いたりメモしたりする。 <p>例)</p> <p>I don't need a smartphone because I can use my home phone.</p> <p>Smartphones are very expensive.</p> <p>Children don't have enough money</p>	○			ア①読んだことについてメモをとっている。	活動の観察

	for them. Smartphones are useful. They can use the Internet. (1)				
7	○別の話題について、賛否や自分の意見を書く。 ・smartphoneについての自分の考えをノートに書く。 ・smartphoneについてグループ内で意見交換する。 ・「中学生は smartphone を持つべきではない」という意見に対する 賛否と自分の意見を書く。 (本時 1 / 1)	○		イ①内容に対しての賛否に加えてその理由を書くことができる。	作文チェック
後日	<ペーパーテスト> ◇賛否や意見の主張を読み取る問題。 ◇現在分詞や過去分詞の後置修飾を用いた文の構造についての理解をみる問題。 ◇疑問詞を含む間接疑問文の構造についての理解をみる問題。			ウ①書き手の意見などを批判的に読むことができる。 エ①現在分詞の後置修飾を用いた文の構造を理解している。 エ②疑問詞を含む間接疑問文の構造を理解している。	ペーパーテスト

本時の学習

(1) 本時の目標

意見に対しての賛否、その理由を含めた自分の考えを英語で3文書く。

(2) 本時の評価規準

意見に対しての賛否、その理由を含めた自分の考えを英語で3文書くことができる。

(3) 本時の展開

学習活動	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した児童生徒への指導の手立て	評価規準	評価方法
1 本時の課題を把握する。(つかむ・見通す) [10分]			
○授業のねらいを確認する。	◇本時のねらいを知らせることにより、学習のめあてをもたせる。		
めあて: "Junior high school students shouldn't have smartphones." についての自分の意見を3文以上の英語で書こう。			
○中学生の smartphone 使用について書かれた意見を復習する。 ○賛否や意見を述べる表現を復習し、整理、分類する。	◇賛成の表現、反対の表現を整理し、掲示する。	← 指導改善ポイント②	

言語活動の充実

2 smartphone についての自分の考えをノートに書く。〔10分〕

○自分の考えをノートに書く。

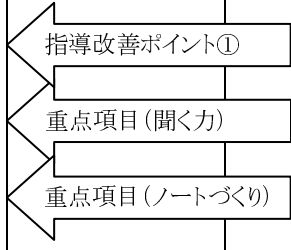
〈生徒の考えの例〉

I want a smartphone because it's very useful.
I can use the Internet if I have it.
I want to have a smartphone but it's very expensive.
I can't buy one.
Smartphones are easier to break.
I can use a home phone if I want to talk with my friends.

◆意見文の内容についてのヒントを用意する。
◇意見文の内容から自分の考えに近いものを基にするなどして、できるだけたくさん書けるようにさせ、必要に応じて辞書を活用させる。

○自分が書いた内容についてグループ内で意見交換する。
○意見交換した内容で自分の考えに加えたいものをノートに書く。

◆意見が似ているグループで交流することで、他の意見も書き加えられるようにさせる。



3 「中学生は smartphone を持つべきではない」についての賛否と自分の意見を書く。〔15分〕

○自分の考えや意見交換して加わった考えをまとめ、賛成、反対を加えて英語で3文書く。
〈生徒の意見文の例〉

I agree with Wish. I want to have a smartphone but it's very expensive. I can use a home phone if I want to talk with my friends.
I will buy one when I grow up.

I disagree with Wish. I want a smartphone because it's very useful. I can use the Internet if I have it. In addition, I can enjoy games at any time.

◇賛成の表現、反対の表現を整理した黒板を参考にさせる。
◆賛否や理由をつけたモデル文を用意する。



意見に対しての賛否、その理由を含めた自分の考えを英語で3文書くことができる。
作文チェック

4 学習のまとめをする〔10分〕

○友だちの意見文の内容を知る。

◇生徒の意見文の中からモデルとなるものを紹介する。

5 振り返りと次時の予告をする。(振り返る)〔5分〕

○本時の振り返りをカードに書く。

- ・「近い意見の人と交流したので、理由を増やすことができた。」
- ・「使える表現の例を使って、3文書くことができた。」

○次時の予告をする。

板書計画

Date: Wednesday, October 2nd

Unit5: Electronic Dictionaries—For or Against

Today's Goal: "Junior high school students shouldn't have smartphones."

についての自分の意見を3文以上の英語で書こう

4人の意見を再確認

自分の考えをノートに書く

グループで意見交換

「～に賛成・反対」で始めて書く

I think junior high school students shouldn't have smartphones. (Wish)

使える表現

賛成する I agree with 人

I think so, too.

I also think that(人の意見)

反対する

I disagree with 人

I don't think so.

I don't think that(人の意見)

I see what you mean, but...

意見と理由を述べる

In my opinion,...

I think～because...

検証

「若者は優先席に座るべきではない」という意見に対して賛成または反対する理由が書かれています。その意見を読んで、自分はどちらの意見に賛成（反対）か、その理由も含めて英語で3文書きなさい。

Opinion: Young people should not sit in priority seats.

I think young people should not sit in priority seats because the seats are not for young people. Some young people don't stand up when they see an old person. Some old people don't want to ask for a seat. (Hope)

I think young people can sit in priority seats, too.
These are my reasons.
First, anyone can sit there if there are no old people around.
Second, injured or tired young people may need seats.
Third, young mothers with babies need seats. (Wish)